

「旧南豆製氷所」の 写真100枚並ぶ 保存へ署名集めも

下田

老朽化のため、民間の所有者が近く取り壊す予定の国登録有形文化財「旧南豆製氷所」(下田市)の写真展が27日まで、同市中心部の空き店舗で開かれている。2008年11月以降は立ち入り禁止となっている建物内部のカラー写真など計約100枚が展示されている。入場無料。同製氷所の保存運動



を05年3月以降続けてきた市民グループ「南豆製氷応援団」が企画した。保存運動のため05年5月から08年9月まで機械室や製氷室で行ったライブや展覧会などの様子を写した写真もある。同製氷所の精巧な模型も会場

すでに取り壊しが決まっている国登録有形文化財「旧南豆製氷所」の内部を写した写真を見つめる観光客
下田市二丁目

対し、705人分の署名簿を提出。年明けに千人に膨らんだため、追加分を今月15日に提出した。
事務局の英みどりさん(49)「下田市六丁目」は「署名運動を知らない市民は多い。取り壊されるまで頑張りたい」と語った。21日

に妻(63)と会場を訪れた埼玉県の藤上達彦さん(68)は「下田が好きで毎年10回は来る。一部だけでも何とか残す方法はないか」と話した。

会場は下田市二丁目の「ハリスの足湯」隣にある元洋品店。午前10時〜午後7時。署名用紙は同応援団のホームページ「<http://ananzu/exblog.jp/>」からもダウンロードできる。